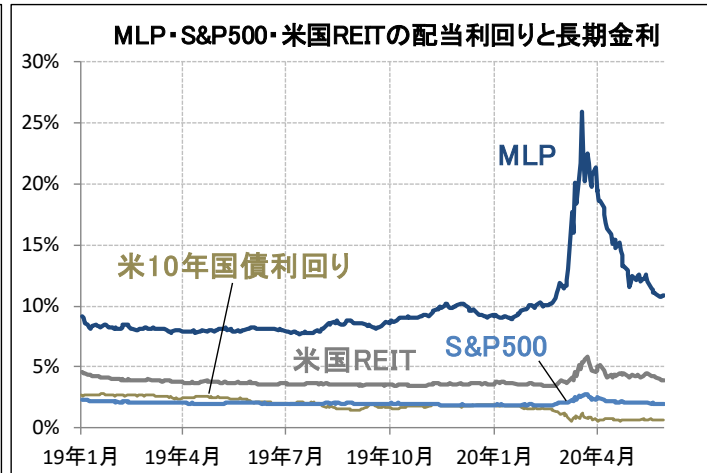
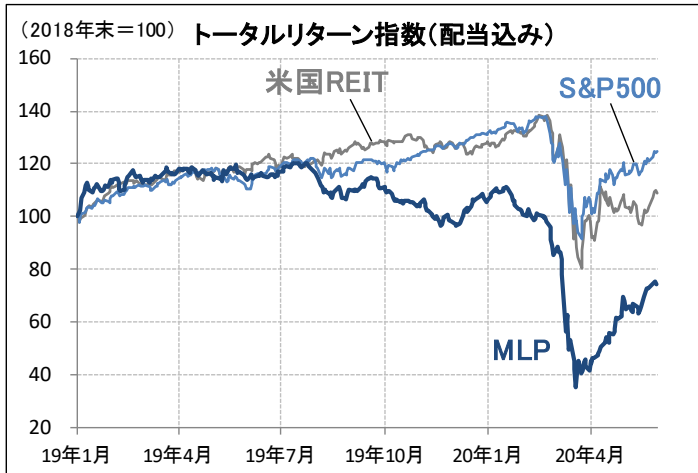




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2019年12月31日	218.21	1,139.08	9.18%	6,553.57	1.83%	21,352.44	3.57%	1.92%	61.06	2.19
2020年5月22日	142.36	783.32	11.00%	6,044.16	2.01%	17,204.90	4.14%	0.66%	33.25	1.73
2020年5月29日	144.41	794.94	10.87%	6,227.81	1.95%	18,094.90	3.91%	0.65%	35.49	1.85
前週比	1.4%	1.5%	-0.13%	3.0%	-0.06%	5.2%	-0.23%	-0.01%	6.7%	6.8%
年初来	-33.8%	-30.2%	1.69%	-5.0%	0.12%	-15.3%	0.34%	-1.26%	-41.9%	-15.5%
前年比	-41.6%	-35.7%	2.74%	11.6%	-0.14%	-6.3%	0.15%	-1.61%	-39.7%	-29.8%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2019年1月2日~2020年5月29日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- 特になし。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比1.5%の上昇となりました。MLP市場に関連した新たなニュースもほとんどなく、値動きは小幅に留まりました。

先週末のWTI原油先物価格は前週末比+6.7%の35.49ドルへ上昇しました。米国において油田の掘削設備(リグ)稼働数が11週連続で減少したことや、米国のガソリン消費の大幅な増加が確認されたことを受けて、原油市場の需給改善期待が原油価格の持ち直し要因となりました。

また、ブルームバーグ報道によれば、主要産油国で構成される石油輸出国機構(OPEC)プラスが次回会合を6月4日に前倒して開催することを検討しているとされ、協調減産の延長の是非に市場の注目が集まりそうです。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。